資料２

平成２９年度　霧島市ふるさと創生総合戦略関連主要事業

・牧園総合支所庁舎及び牧園老人福祉センター複合施設建設事業 ・・・・・・ P1
・霧島市シティプロモーション推進事業 ・・・・・・ P2
・ＪＲ国分駅バリアフリー化促進事業 ・・・・・・ P3
・霧島市地域公共交通網形成計画推進事業 ・・・・・・ P4
・放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ利用料減免事業） ・・・・・・ P5
・学生就職支援プロジェクト推進事業 ・・・・・・ P6
・霧島の食ブランド価値向上事業 ・・・・・・ P7
・「霧島ふるさと愛」若者応援事業（霧島市奨学資金返還支援（免除）事業）・・・・・ P8
・キャリア教育・進路指導推進事業（中学生の挑戦！「霧島しごと維新」） ・・・・・・ P9

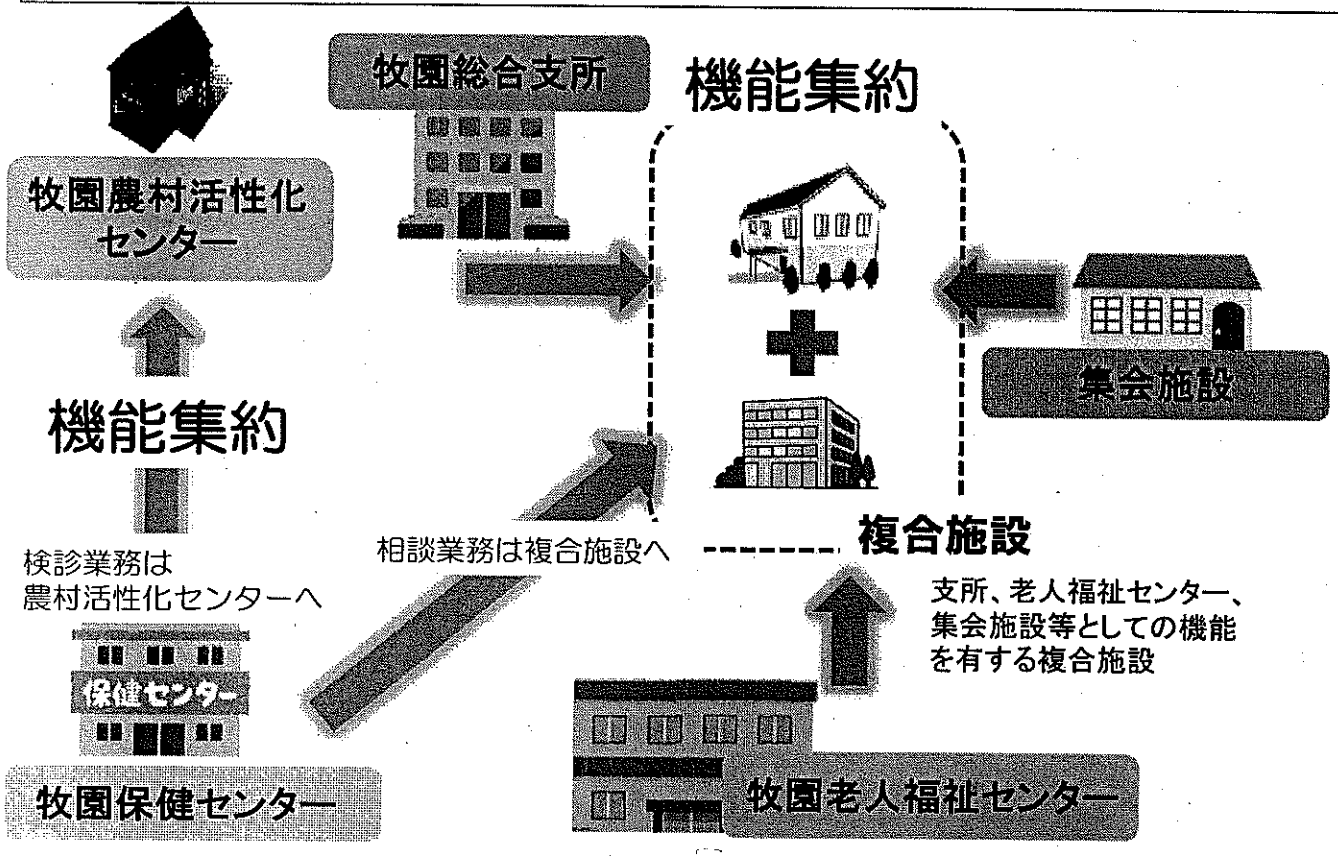
牧園総合支所庁舎及び牧園老人福祉センター複合施設建設事業

担当課　総務部総務課

霧島市公共施設管理計画

健全財政の堅持と公共サービスを両立していくために、今後の公共施設の管理運営の方向性や方針、取組等を定めた計画

地区特性や市民ニーズの変化に留意するほか、市民との協働や民間活力の活用を図りながら、 総量縮減、 長寿命化推進、 財源確保、 維持管理業務効率化 の４つの取組を推進し、 “次世代に継承できるまち”の実現



【事業計画期間】

平成28年度～平成31年度

【全体事業計画概要】

現在の牧園総合支所、牧園老人福祉センターの機能に加え、集会施設としての機能等を備えた複合施設を現在の牧園老人福祉センター等が立地する敷地に建設する。また、牧園農村活性化センターで検診業務を行うため、同センター裏の市有地を受診者用の駐車場として利用するため整地する。

【平成29年度事業概要】

事業費　130，350千円

- ○ 複合施設の建設地内にある既存施設の解体及び同地の造成等
- ○ 防火水槽の設置

霧島市シティプロモーション推進事業

総務部秘書広報課

事業費：４７，７００千円

事業の概要

まちの魅力を高め、効果的に情報発信を行うことにより、「霧島市ふるさと創生総合戦略」を推進していくため、平成２８年度（初年度）においては、地方創生加速化交付金を活用し「霧島市魅力増幅プロジェクト」に取り組んできたところである。
平成２９年度においても地方創生推進交付金を活用し、初年度の取組を活かし継続して進めることで、本市の魅力を高め、市民が主体的に参画するシティプロモーションの仕組みづくりを行うため、「キリシマイスター」のさらなる定着化を図ることを目指すとともに、大都市圏での本市の認知度の向上に向けメディア活用による情報発信の強化や、本市及び本市産品等のＰＲイベントの開催による販路開拓等、移住検討者が本市に長期滞在するためのプランの企画・整備等を行おうとするものである。

事業内容・事業費内訳等

○旅　　費　　１，３００千円（ふるさと会随行旅費、パブリシティ活動・メディアキャラバン職員旅費、首都圏イベント職員旅費ほか）
○消耗品費　　　　２０千円（セミナー・ワークショップ消耗品）
○印刷製本費　　２，１５０千円（霧島市応援店事業ＰＲ用品、霧島市紙袋、ニュースレター増刷、長期滞在プログラム配布物印刷ほか）
○委 託 料　　４４，２３０千円（キリシマイスター定着促進、継続的な情報発信、首都圏イベント及び効果的な情報発信による移住促進事業委託）

霧島市総合計画との関係

■政策　　共生協働のまちづくり

■施策　　市民参加によるまちづくりの推進

■基本事業　まちづくりに関する意識の醸成

霧島市ふるさと創生総合戦略との関係

Ⅱ　訪れたい、住み続けたいまちづくり
　１　Ｉ・Ｊ・Ｕ“移住天国霧島”魅力倍増計画
　（１）おじゃんせ霧島ＰＲプロジェクト

Ⅳ　暮らしやすい、暮らしたくなる地域づくり
　１　住民自治の推進による魅力ある地域社会の形成
　（１）地域特性を活かしたまちづくり

ＪＲ国分駅バリアフリー化促進事業

企画部企画政策課

事業費：２４，８７６千円

事業の概要

ＪＲ九州㈱がＪＲ国分駅のバリアフリー化（エレベーター設置等）を施すに当たり、市が同社に対し、総工費の１／６を補助金として交付することにより、ＪＲ国分駅における高齢者、障がい者、ベビーカー利用者等の利便性及び安全性の向上を図る。

H28

■バリアフリー化に係る設計費補助
設計費　19,300 千円（うち霧島市補助額：３，２１６千円）
（負担割合　ＪＲ：１／３　国：１／３　県：１／６　市：１／６　）

H29

■バリアフリー化に係る工事費補助
総工費　149,258 千円（うち霧島市補助額：24,876 千円）
（負担割合　ＪＲ：１／３　国：１／３　県：１／６　市：１／６　）

事業内容・事業費内訳等

■負担金補助及び交付金　24,876 千円

ＪＲ九州㈱がＪＲ国分駅のバリアフリー化（エレベーター設置等）を施すに当たり、市が同社に対し、総工費の１／６を補助金として交付する。

霧島市総合計画との関係

■政策　快適で魅力あるまちづくり
■施策　交通体系の充実
■基本事業　鉄道・航空の路線確保及び港湾の整備促進

霧島市ふるさと創生総合戦略との関係

■基本目標　暮らしやすい、暮らしたくなる地域づくり
■基本的施策　公共交通の見直し等による生活利便性の向上及び地域間連携の推進
■具体的施策　地域公共交通ネットワークの充実

霧島市地域公共交通網形成計画推進事業

企画部企画政策課

事業費：４，５４０千円

事業の概要

平成27年度に策定した「霧島市地域公共交通網形成計画」に基づく事業として実施する利用促進及び事業評価（会議運営・フォローアップ等）に要する経費の１／２を霧島市地域公共交通会議に補助することにより、本市における地域公共交通の利用促進につなげる。

計画策定　H27

『霧島市地域公共交通網形成計画』の策定（H28年3月末）
（計画期間：H28～31年度の4か年）
■事業費：3,977千円

利用促進に係る取組　H28

・住民座談会の開催
（公共交通利用促進に係る意識付け、住民のニーズ把握等）
・ふれあいバス等の見直しに検討
・バスマップの作成　■事業費:5,301千円

利用促進に係る取組　H29

・市民ワークショップの開催
・市街地循環バス等への乗込み調査による利用実態把握
・市街地循環バス等の見直し検討
■事業費：4,540千円

事業内容・事業費内訳等

■負担金補助及び交付金　４，５４０千円
平成27年度に策定した「霧島市地域公共交通網形成計画」に基づく事業として実施する利用促進及び事業評価（会議運営・フォローアップ等）に要する経費の１／２を霧島市地域公共交通会議に補助する。

霧島市総合計画との関係

■政策　快適で魅力あるまちづくり
■施策　交通体系の充実
■基本事業　バス輸送等の確保

霧島市ふるさと創生総合戦略との関係

■基本目標　暮らしやすい、暮らしたくなる地域づくり
■基本的施策　公共交通の見直し等による生活利便性の向上及び地域間連携の推進
■具体的施策　地域公共交通ネットワークの充実

放課後児童健全育成事業
～放課後児童クラブ利用料減免事業～

保健福祉部子育て支援課

事業費：１３，０５５千円

事業の概要

霧島市ふるさと創生総合戦略に掲げる「基本目標Ⅰ　幸せな家庭づくりを支える環境づくり」に基づき、低所得世帯の利用料減免を行っている放課後児童クラブに減免分を補助することにより低所得世帯の経済的負担が軽減され、併せて子どもの貧困問題の解消にも繋がる。

保護者の就労等により昼間家庭で児童をみる事が出来ない世帯において、就学前の保育所・認定こども園、就学後の放課後児童クラブは必要なものである。その中で保育所・認定こども園の保育料については、所得に応じた料金が設定されているが、放課後児童クラブにおいては公的な支援としての減免制度はなく、それぞれの放課後児童クラブによって実施状況が異なっていた。この事業を実施することにより、全ての放課後児童クラブで減免でき、利用料を負担に感じ入所をしていなかった世帯の児童も入所可能となり、子どもの居場所も確保され、仕事と子育ての両立が実現できる。

事業内容・事業費内訳等

■事業費：１３，０５５千円
- 霧島市内の児童クラブを利用している住民税所得割額が一定額未満の世帯を対象とする。
- 月額利用料のうち１，６００円を上限に減免
- 放課後児童クラブへの補助

霧島市総合計画との関係

■政策　たすけあい支えあうまちづくり
■施策　子育て環境の充実
■基本事業　子育て家庭のワーク・ライフ・バランスの推進

霧島市ふるさと創生総合戦略との関係

■基本目標Ⅰ　幸せな家庭づくりを支える環境づくり
■基本的施策　人生の喜びを実感できる、結婚・妊娠・出産・子育て支援
■具体的施策　子育てをみんなで支える環境づくり

学生就職支援プロジェクト推進事業

商工観光部商工振興課

事業費：６００千円

事業の概要

霧島市ふるさと創生総合戦略に掲げる「基本目標Ⅱ　訪れたい、住み続けたいまちづくり」に基づき、高校や高等専門学校、大学が市内にキャンパスを有する好条件を活かし、地元で育った学生が、市外に就職・転出する流れを変えるため、地元企業の情報を知る機会の充実を図る。

また、学生と企業のマッチングを行うことで、地元への就職率を向上させ、企業の安定した採用活動を推進し、若者の人材確保を図る。

事業内容・事業費内訳等

■委託料：４０７千円
　・大学生等就職応援：大学生を対象とした合同企業説明会（ブース形式）の開催

■使用料及び賃借料：１９３千円
　・霧島で働く魅力発見：高校生を対象とした市内企業工場等見学会の実施（バス借上げ）

霧島市総合計画との関係

■政策　　　活力ある産業のまちづくり
■施策　　　雇用の促進
■基本事業　地域の特色を活かした雇用の促進

霧島市ふるさと創生総合戦略との関係

■基本目標Ⅱ　訪れたい、住み続けたいまちづくり
■基本的施策　地元の学生や若者、女性と地元の企業を“繋ぐ”地元就職マッチング
■具体的施策　学生就職支援プロジェクト

霧島の食ブランド価値向上事業

商工観光部観光課

事業費：１，０００千円

事業の概要

「霧島は美味しい」と思われ、「霧島には魅力的な食文化がある」という認識を市内外から獲得し、地域がしっかりと儲かる仕組みづくりを行うために、農商工が連携した民間組織である地域商社の設立をし、交流人口拡大、地域経済の活性化に繋げるものである。

①地域商社組成事業
- 特命プロデューサー招聘

②霧島の食ブランディング事業
- 霧島の食の現状分析と方向性　・霧島が提案するブランド浸透のためのマニフェスト化

③霧島が目指す食文化の浸透と裾野拡大事業
- 「霧島ぐるめ」ブランド認証制度

事業内容・事業費内訳等

■負担金補助及び交付金：１，０００千円
- （仮称）霧島ぐるめ協議会への運営補助金

霧島市総合計画との関係

■政策　活力ある産業のまちづくり
■施策　観光業の振興
■基本事業　地域の特色を活かした観光資源の開発

霧島市ふるさと創生総合戦略との関係

■基本目標Ⅱ　訪れたい、住み続けたいまちづくり
■基本的施策　“感動”を生み出す霧島流「五感再生ツーリズム」
■具体的施策　価値の伝達と観光客の誘致

「霧島ふるさと愛」若者応援事業

～霧島市奨学資金返還支援（免除）事業～

教育部教育総務課

事業費：返還金支援のため、歳出予算なし
（平成31年度から財源補填必要）

事業の概要

現在、霧島市奨学資金貸与者の半数以上が県外の大学等に進学しており、就職時に本市へのUターンを意識させる対策や県内の大学等へ進学している者を本市へつなぎとめる対策が必要である。

そのような中、霧島市ふるさと創生総合戦略に掲げる基本目標「Ⅱ 訪れたい、住み続けたいまちづくり」及び「Ⅲ 幸せな家庭づくりを支える環境づくり」に基づき、高等専門学校や大学等で学んだ若者の本市奨学資金の返還を支援（免除）することにより「定住の促し」及び「優秀な人材の確保」を図り、就職時の若者の人口流出を防ぐこと目的とする。ひいては霧島市ふるさと創生人口ビジョン（人口目標13万人（2060年））の達成に資する。

事業内容・事業費内訳等

■霧島市奨学資金の返還免除

・大学等卒業後に市内居住、市内就業を返還義務発生時から10年継続 ⇒ **100%免除（実質給付2,112,000円）**

（現行制度：大学生（４年）の場合、月額貸与額44,000円、総額2,112,000円について、月額17,600円ずつ10年間で返還）

・奨学資金返還期間中に５年間継続して市内居住、市内就業後転出 ⇒ **50%免除**

・奨学資金返還期間中に転入し、５年間継続して市内居住、市内就業 ⇒ **50%免除**

・対象者　高等専門学校、大学等、大学院で霧島市奨学資金を貸与し、市内居住など一定の要件を満たす方

（対象者は、条例施行日現在において、在学中で市奨学資金を貸与中の方、または、施行日以降に貸与する方）

霧島市総合計画との関係

■政策　　育み磨きあうまちづくり
■施策　　学校教育の充実
■基本事業　教育環境の整備

霧島市ふるさと創生総合戦略との関係

■基本目標Ⅱ　訪れたい、住み続けたいまちづくり
■基本的施策　地元の学生や若者、女性と地元の企業を“繋ぐ”地元就職マッチング
■基本目標Ⅲ　幸せな家庭づくりを支える環境づくり
■基本的施策　子どもの夢と豊かな心を育む教育の推進
■具体的施策　霧島市奨学資金の返還免除

<キャリア教育・進路指導推進事業>

中学生の挑戦！「霧島しごと維新」

教育部学校教育課

事業費：１，０００千円

事業の概要

本事業は、霧島市ふるさと創生総合戦略におけるⅡ「訪れたい、住み続けたいまちづくり」の３「地元の学生や若者女性と地元の企業を”繋ぐ”地元就職マッチング」、及び、Ⅲ「幸せな家庭づくりを支える環境づくり」の２「子どもの夢と豊かな心を育む教育の推進」に関する事業であり、とりわけ学生を地元企業と“繋ぐ”ことで、就職や進学に伴う若者の人口流出を防ぐことをねらいとしている。

具体的には新たな取組として、地元企業と教師・生徒・保護者をつなぐ相互交流を実施し、地元で働くことの意義を学び、人生設計をイメージさせる「中学生の挑戦！『霧島しごと維新』」事業に取り組む。

平成29年度はその初年度として、どのような事業を展開すれば、地元に人をつなぎ止める事業にできるのか、富山県等先進的な取組を進めている自治体を参考にしながら、情報を収集するとともに、関係課及び関係団体との連携を深めながら、受け入れ先となる企業を開拓するなど、事業の本格実施へ向けての準備期間とし、平成30年度には、生徒全員の将来の展望の中にしっかりと地元「霧島」で働きたいという思いが刻み込まれる事業へと拡充する。

事業内容・事業費内訳等

■使用料及び賃借料　：　９４０千円

・　企業・教師・生徒・保護者をつなぐ相互交流（交流に係る交通費の一部を補助）

■報償費　：　６０千円

・　地元企業で活躍している先輩の中学校への派遣（キャリア教育の講師として活用した場合のその謝金を補助）

霧島市総合計画との関係

■政策　　　育み磨きあうまちづくり
■施策　　　学校教育の充実
■基本事業　学力の向上と個性を育む教育の推進

霧島市ふるさと創生総合戦略との関係

■基本目標　　Ⅲ　幸せな家庭づくりを支える環境づくり
■基本的施策　子どもの夢と豊かな心を育む教育の推進
■具体的施策　子どもたちの夢をかなえる機会の提供